

2018年8月6日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

慶應義塾大学 SFC 研究所が SDGs 達成に向けて xSDG コンソーシアムを新たに設立いたしました

慶應義塾大学 SFC 研究所は、多様で複雑な社会における問題解決を行い持続可能な社会を実現するために、SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標) の達成に向けて 2017 年 10 月に xSDG・ラボ (エックス SDG・ラボ) を設立しましたが、このたび xSDG・ラボの活動の一環として、企業や自治体といったステークホルダーと研究者とのコラボレーションによる優良事例創出のしくみとなる「xSDG コンソーシアム」を 2018 年 6 月に設立しました。2018 年 7 月 26 日には、キックオフとなる第 1 回コンソーシアム・ミーティングを開催し、本コンソーシアムに会員として参加する 10 企業、2 自治体のほか、オブザーバーとして関係省庁から多くの参加がありました。

SFC 研究コンソーシアム「xSDG コンソーシアム」は、企業や自治体といったステークホルダーと研究者とのコラボレーションによる SDGs 目標達成へむけた優良事例創出のしくみとして、2018 年 6 月に設立されました。SDGs という大きなテーマのもと、分野に応じた研究課題に対し、大学と、企業・自治体・省庁というステークホルダー横断のパートナーシップ (SDGs 目標 17) による目標達成を実装します。

2018 年 7 月 26 日には、キックオフとなる第 1 回コンソーシアム・ミーティングが開催されました。本ミーティングには、xSDG コンソーシアム会員メンバーとして、10 企業、2 自治体のほか、オブザーバーとして、外務省、環境省、経済産業省関東経済産業局、金融庁、内閣府地方創生推進事務局、xSDG コンソーシアムへの参加に関心のある 19 企業・組織団体、xSDG コンソーシアムメンバーおよびアドバイザーなど、総勢 80 名が参加しました。

今後、xSDG コンソーシアムでは、先進事例や優良事例を作り、これを日本から世界に発信し、さらなる発展を目指します。

<SDGs とは>

SDGs は、持続可能な地球社会へ向けた変革を「誰ひとりとして取り残さず」に実現するために、2015 年 9 月の国連サミットで採択された国際目標です。発展途上国と先進国が力を合わせ、あらゆる主体が取り組んではじめて達成可能な、2030 年へ向けた目標です。



■SFC 研究コンソーシアム「xSDG コンソーシアム」への参加について

SFC 研究コンソーシアムは、SFC 研究所と複数の外部機関によって実施される共同研究の一種であり、その特徴は、大学が中心となって研究テーマを設定し、企業や国・地方自治体など外部機関に共同研究の実施を呼びかけ、「相互利益」を前提に大規模な課題に領域を超えて取り組む点にあります。

xSDG コンソーシアムへの参加にあたっての詳細は、xSDG・ラボ事務局までお問い合わせください。

■xSDG・ラボについて

<http://xsdg.jp/>

<https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/consortium/xsdgc.html>

※本プレスリリースは、新聞各社社会部等に配信しております。

【本件のお問合せ先】

慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ事務局

xsdg@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

kri-pr@sfc.keio.ac.jp

TEL: 0466-49-3436

FAX: 0466-49-3594